

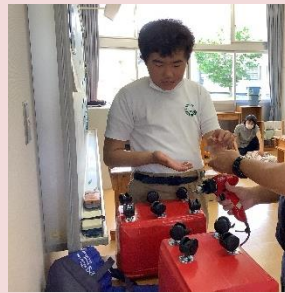


中学部 前期校内実習 5月31日(月)～6月4日(金)

中学部では、「あいさつ」「返事」「言葉遣い」「身だしなみ」「時間」を意識して、5日間、各作業班で校内実習に取り組みました。作業学習が始まって間もない時期でしたが、この実習期間で、自分のやるべき仕事に見通しをもち、将来の社会生活に向けて大切な態度やマナーについて知り、働くことを意識できた一週間となりました。

紙の工房

- 小物入れ、カラフルキヤスターの製作
- ・材料(牛乳パック)の新聞紙詰め
- ・布貼り、組立て



木の工房

- 木製のマグネット製作
- ・やすりがけ
- ・マグネット部分の穴あけ、マグネット付け
- ・スタンプ

風の工房

- アルミ缶
- ・洗い・つぶし・ラベル、シールはがし
- 油吸取りパックづくり
- ・紙のミキサーがけ
- ・袋詰め



土の工房

- 小皿等の製作
- ・粘土の再生
- ・粘土をこねる
- ・たたらづくり
- ・成形

高等部 前期校内・現場実習（5 / 3 1～6 / 1 1）

＜高等部1年生の校内実習＞みどりサービス（校内での清掃活動、はちまきの洗濯、アイロン掛け）、こまち工場（「就労支援センターこまち」から委託された銅線の取り外し作業）、エコ・リサイクル工場（香り玉～エコロンの製作）の3グループに分かれて校内実習を行いました。今回の実習を通して、作業の正確さや速さ、丁寧さなど作業面、あいさつや返事、報告の仕方など態度面を意識しながら作業することができました。

＜みどりサービス＞



【校内での窓清掃】

＜こまち工場＞



【銅線の取り出し】

＜エコ・リサイクル工場＞



【香り付け】

＜高等部2年生の前期現場実習＞1年生のときと同じ実習先へ行った生徒は、経験を基に更なるレベルアップを目指して、初めての実習先へ行った生徒は、新たな挑戦と発見を目指すことを目標に掲げて臨みました。実習先での作業を通して、自分の適性や苦手なことに気づき、今後の課題や自分の可能性を広げることができました。

＜一般・就労継続支援 A 型＞

『日清医療食品』（追分保育園）



【調理補助】

＜就労継続支援 B 型＞

『明成園』



【タオルたたみ】

＜生活介護＞

『ほっとばんぶー』



【野菜の袋詰め】

【新規 B 型事業所情報】いすとわーる

運 営：株式会社 K&K

*まじっくハウス、相談支援りあん、青い鳥などを運営

所 在 地：男鹿市船越（男鹿工業そば）

作業内容：調理補助（洗い物等）、軽作業（ドライフルーツ関連）

タイヤホイール清掃、施設外就労

そ の 他：11：00～14：00までカフェ営業

ラーメンなどのランチメニューがあります。

